

2024年度

事業計画書

2024 年度 公益財団法人京都産業 2 1 事業計画

2023 年度は、株式市場の活況、インバウンド需要の回復など、コロナ禍からの経済活動の正常化が進んだものの、原油をはじめとするエネルギーコストの高騰や物価高、さらには中国経済の減速もあって景気の力強い回復には至らず、価格転嫁のままならない中小企業にとっては厳しい状況が続いている。

当財団においては、10 月に「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都」のオープン、エンジェルコミュニティ交流会をきっかけとしたスタートアップ企業の資金獲得等成長支援、長年にわたり支援してきた第三者承継の実現など、これまでの取組が着実に成果に結びつきつつある 1 年となった。

2024 年度は、中小企業が新たな一歩を踏み出せるよう、「共感・共鳴・共創」をキーワードとして、中小企業の成長・発展のステージごとにその課題解決に向けた伴走支援の強化に努めるとともに、とりわけ、下記の 3 分野の重点事業に取組み、多様なイノベーションを加速する。

【重点事業】

■地域特性を踏まえた産業創造リーディングゾーンの構築

昨年 10 月にオープンした「アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都」の運営をはじめ、半導体産業創造に向けて本年 3 月 13 日のキックオフイベントに続き取組を進めるなど、国際的なオープンイノベーションを推進。

■世界に伍するスタートアップ・エコシステムの展開

エンジェルコミュニティ交流会によるビジネスマッチング支援など、スタートアップへの伴走支援を実施。

■企業経営・産業集積の継続に向けた事業承継の促進

補助金・融資・専門家派遣のパッケージ支援による事業再構築の取組支援に加えて、承継に必要な魅力的な企業づくりへの支援を強化。

また、新たな京都府予算により、生産性向上や海外販路開拓に係る新規事業に取組むとともに、第 6 次中期計画を策定し、こうした事業展開を支えるため DX の推進等財団基盤の強化に努める。

目 次

はじめに	2
I 中小企業支援対策の充実・強化 ～より顧客ニーズに沿った支援を充実～	
1 相談・広報	
(1) 窓口相談・経営支援	4
ア ワンストップ相談サービス事業	4
イ 専門家派遣事業等	4
ウ 京都府中小企業応援隊事業	4
エ 金融・経営一体型支援体制強化事業	4
(2) 広報・情報提供事業	4
2 経営課題の解決	
(1) 販路開拓支援	5
(2) 海外展開開拓	5
(3) 販路開拓・設備投資支援	5
(4) 設備投資支援	6
(5) 経営・事業計画の策定支援	6
(6) 人材育成	6
(7) 人材確保支援	6
(8) 事業継続・人材確保支援	6
(9) 技術振興	7
(10) 企業連携の推進	7
ア 共創型ものづくり等支援事業	7
イ 「京MED（医療・介護分野への参入を目指すチーム）」事業等	7
ウ KIIC（京都産業創造交流クラブ）事業等	7
(11) 広域連携ネットワーク整備事業	7
II 成長軌道を創造する産業の振興 ～新たな成長軌道を創造する事業の展開や地域産業等の振興～	
(1) アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都（ATVK）	8
(2) 産業創造リーディングゾーンの推進	8
(3) スタートアップ支援	8
(4) けいはんなオープンイノベーションの推進	9
(5) 京都経済センター「中小企業応援センターフロア」を活用した総合支援	9
(6) 「産学公の森」推進事業	9
(7) 試作産業の振興	9
(8) 伝統産業等の振興	9
(9) 北部地域産業の活性化	9

○2024 年度事業計画

I 中小企業支援対策の充実・強化

～より顧客ニーズに沿った支援を充実～

1 相談・広報

(1) 窓口相談・経営支援

ア ワンストップ相談サービス事業

本部及び京都経済センター内に京都府よろず支援拠点相談窓口を設置し、府内中小企業者等へのワンストップ相談サービスを充実

○ワンストップ相談 67,959 千円（国受託金）

イ 専門家派遣事業等

経営課題等の問題解決の支援を希望する中小企業者等への専門家派遣等による伴走支援を実施

○専門家派遣・窓口相談事業 5,475 千円（京都府補助金等）

○ビジネス・スーパーバイザーの設置 8,700 千円（京都府補助金）

ウ 京都府中小企業応援隊事業 3,800 千円（京都府補助金）

京都府から委託を受けた財団職員が、中小企業の経営の安定・改善を現地現場で実施し、必要な支援先には、お客様相談室がステップアップ補助金を交付

エ 金融・経営一体型支援体制強化事業 89,250 千円（京都府補助金）

金融機関、経営支援団体が一体となって構築した府内地域毎の支援体制を強化し、中小企業等の事業継続を支援するとともに、中小企業持続経営支援補助金を交付

- ・従業員の賃上げを図る計画の実現に向けた経営改善等に係る取組を支援
- ・中小企業持続経営支援補助金

(2) 広報・情報提供事業 4,684 千円（京都府補助金・協賛金）

ホームページ、メルマガ、情報誌発行により情報を発信

- ・ホームページによる情報発信
- ・メールマガジン配信
- ・情報誌「クリエイティブ京都M&T」発行

2 経営課題の解決

(1) 販路開拓支援

マーケティング支援事業

企業訪問や京都ビジネス交流フェアの開催等を通じて、新規取引先の開拓、事業拡大、新分野への進出など、中小企業の受注機会を創出。また、取引あっせん等の支援のための情報収集や地域の把握に向けて「京都ものづくり中小企業景況調査」を実施。さらに、中小企業の取引に係るトラブル等の相談やアドバイスを実施するため常勤相談員を配置

○マーケティング支援事業 31,502 千円（負担金・京都府補助金）

- ・受発注取引のあっせん
- ・新規発注企業の開拓
- ・京都ビジネス交流フェア 2025 の開催
- ・関西・四国合同広域商談会の開催
- ・京都商談ナビの運営（ビジネスマッチングサイト）
- ・バーチャルパーク京都「VPK」の運営（バーチャル展示商談会）
- ・KYOTO 町工場バーチャルツアーの運営

○受発注情報提供事業 215 千円（京都府補助金）

○下請かけこみ寺事業 199 千円（(公財)全国中小企業振興機関協会受託金）



京都ビジネス交流フェア 2024 展示会（左）、学生ツアー（右）

(2) 海外展開開拓

「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト等

国際見本市への「京都ブース」出展や商談会、京都 POP UP ストアの設置、バイヤー招聘事業、海外出願や侵害対策支援（海外出願・侵害対策支援事業）等を開催し、府内産の伝統工芸品や食品、中小製造業等の海外販路開拓を支援

○「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト 32,734 千円（京都府補助金等）

○海外出願・侵害対策支援事業（国補助金）

(3) 販路開拓・設備投資支援

京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業等

中小企業の生産性向上と高付加価値化を両立する取組を、伴走支援と補助金で調査分析から体制構築、実践まで一貫支援するほか、生産性・付加価値向上に資する AI、ロボット等のテクノロジー導入を支援

○京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業 497,500 千円（京都府補助金）

○生産性向上モデル創出支援事業 100,000 千円（京都府補助金）

(4) 設備投資支援

小規模企業者等ビジネス創造設備貸与事業（割賦・リース） 12,158 千円
（事業収益等）
既存貸与企業の伴走支援及び債権回収

(5) 経営・事業計画の策定支援

中小企業研究開発等応援事業等

関係機関と連携し、「京都府中小企業応援条例」に基づき実施される研究開発等事業計画の認定及び「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認に係る相談、事前指導、助言、調査、意見聴取会議、フォローアップ業務を実施するとともに、必要な企業に対して、経営・事業計画等に対する審査、助言、指導等を実施

○中小企業研究開発等応援事業 2,500 千円（京都府補助金）

- ・ 京都府元気印中小企業認定制度の活用の推進
- ・ 経営革新計画承認制度の活用の推進

○知恵の経営の推進

(6) 人材育成

経営人材育成事業

中小企業の経営改革等をリードする人材を育成

○起業家育成総合支援事業 500 千円（京都府補助金）

○中小企業人材育成事業 16,795 千円（一般財源）

○IT活用促進支援事業 230 千円（京都府補助金）

(7) 人材確保支援

京都の未来をつくる「DX 人材育成×産業創発」プロジェクト 124,929 千円
（京都府受託金等）

厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」を活用し、新たな価値や市場を創造する人材、デジタル人材を育成し、中小企業の生産性向上につなげ、質の高い安定的な雇用を創出

- ・ 事業転換人材事業
- ・ 経営革新人材事業
- ・ 分野横断人材事業
- ・ オープンイノベーション推進人材事業
- ・ 現場型 DX 人材事業
- ・ プロジェクト統括マネジメント事業

(8) 事業継続・人材確保支援

中小企業事業継続・承継支援強化事業・プロフェッショナル人材の確保支援

民間支援機関との連携による「マッチングプール」への登録促進など人材の掘り起しの強化や事業継承型 M&A 補助金による支援及び各業界団体との連携に

より後継者を求める企業を発掘し第三者承継を推進するとともに、大企業との連携や副業・兼業人材の活用等によりプロフェッショナル人材確保を支援し中小企業の「攻めの経営」を推進

○中小企業事業継続・承継支援強化事業 47,700 千円（京都府受託金）

○プロフェッショナル人材の確保支援

○OM&A 型事業承継支援補助金 5,000 千円（京都府補助金）

(9) 技術振興

京都中小企業技術大賞等表彰 2,364 千円（一般財源）

オリジナリティのある技術・製品開発により産業の発展・振興に貢献した府内中小企業及びその技術者の功績を表彰

(10) 企業連携の推進

ア 共創型ものづくり等支援事業 140,000 千円（京都府補助金）

伴走支援と補助金により企業間連携グループの形成から連携ビジネスの実践まで一貫支援し、経営資源の共有化による企業間連携ビジネスを創出

イ 「京 MED（医療・介護分野への参入を目指すチーム）」事業等

「京 MED」チームの活動（セミナー、勉強会、交流会、評価会等の実施）強化やネットワーク形成の推進。また、ライフサイエンス分野への新規参入や事業拡大を促進

○「京 MED（医療・介護分野への参入を目指すチーム）」事業 1,100 千円（会費）

○ライフサイエンスビジネスの推進 208 千円（京都府補助金）

ウ KIIC(京都産業創造交流クラブ) 事業等

研究会等を通じた企業連携による経営基盤の向上や新規事業の立案等をバックアップ

○KIIC(京都産業創造交流クラブ) 事業 7,335 千円（会費）

○企業連携・交流事業 600 千円（京都府補助金）

○中小企業グループ活動への支援

○京都ビッグデータ活用プラットフォームに呼応した取組 6,000 千円（一般財源）

(11) 広域連携ネットワーク整備事業

京都デジタル疎水ネットワーク事業 8,247 千円（会費）

京都府が運営する高度情報通信基盤「京都デジタル疎水ネットワーク」のインターネット接続の一部を受け持ち、多様な分野の活動を支援

Ⅱ 成長軌道を創造する産業の振興

～新たな成長軌道を創造する事業の展開や地域産業等の振興～

- (1) アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都 (ATVK) 36,293 千円 (事業収益・京都府補助金)

アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都 (ATVK) の管理運営を通じて、府内外の企業等が集積するオープンイノベーション施設として、アートとテクノロジーの融合による新たな産業の創造や次代を担う人材育成を支援

- ・交流・連携支援
- ・実証・開発促進支援



アート&テクノロジー・ヴィレッジ京都
2023年10月オープニングセレモニー (左)、交流棟 (右上)、実証スペース (右下)

- (2) 産業創造リーディングゾーンの推進 1,000 千円 (一般財源)

京都府の産業創造リーディングゾーンに呼応し、半導体、フードテック、太秦メディアパーク構想等の各分野において、京都府と連携・協働して企業の参入促進、人材育成、企業集積の好循環を創出

- (3) スタートアップ支援 5,000 千円 (京都府補助金・一般財源)

オール京都のスタートアップ・エコシステム構築に向けて、エンジェルコミュニティ交流会等を活用し、起業予備軍やスタートアップに伴走しつつ起業や早期成長を支援

- ・中小企業向け補助金のスタートアップ活用促進
- ・京都スタートアップ支援エンジェルコミュニティ
- ・京都発スター創生事業
- ・府内プロフェッショナル人材と府内スタートアップとの人材マッチング支援



エンジェルコミュニティ交流会の様子

(4) けいはんなオープンイノベーションの推進

けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）の管理運営を通じて、KICK における学術と産業の融合によるイノベーション創出を支援・展開。また、5G 対応型産学公連携研究開発推進事業等により KICK での実証実験をバックアップ

○けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK） 156,288 千円（事業収益・京都府補助金）

- ・研究開発支援
- ・実証実験支援
- ・コンベンションによる支援

○5G 対応型産学公連携研究開発推進事業 2,000 千円（京都府補助金）

○ベンチャー企業ソフト支援事業 500 千円（京都府補助金）

(5) 京都経済センター「中小企業応援センターフロア」を活用した総合支援 310,604 千円（事業収益）

京都経済センターが、産業支援機能の総合力を強化し「新しい時代のオール京都の総合支援拠点」として京都経済の活性化を牽引するよう、会議室等の活用や「交流と協働」を一層加速・拡大

(6) 「産学公の森」推進事業 450,000 千円（京都府補助金）

伴走支援と補助金により、多様なプレイヤーのコラボレーションを支援し、人口減少、脱炭素、働き方改革をはじめとする様々な社会課題の解決に寄与する新たなビジネスを創出

(7) 試作産業の振興

試作産業の振興を通じて、府内中小企業の技術力やイノベーション力の向上を図り、新分野進出や新規顧客開拓を促進するため、試作プラットフォームの運営を支援

(8) 伝統産業等の振興

「Kyoto Japan」海外戦略プロジェクト事業を活用し、府内の伝統工芸品等の海外販路開拓を支援するほか、財団ホームページでの情報発信や各種支援事業の活用により京都産品の販路開拓を支援

(9) 北部地域産業の活性化

丹後地域を中心とした地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を目的に、ものづくり人材の育成・確保、地域の新しい産業興し、中小企業の総合支援の3つの機能を持つ「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営

○北部産業活性化拠点・京丹後推進事業 38,990 千円（京都府補助金・京丹后市補助金・事業収益等）

○北京都ものづくりパーク推進事業 3,000 千円（京都府補助金）

- ・経営支援員の配置
- ・北部ものづくり企業の成長促進支援事業